

# 令和3年度奈良県公立高等学校入学者選抜学力検査問題の出題範囲に関する アンケート 概要

実施期間 令和2年5月27日(水)～29日(金) 実施方法 Web上の調査 (Google Formを活用)

対象 ①市町村教育委員会教育長 回答数 ①33人  
②市町村立中学校校長 ②95人  
③市町村立中学校3年生 ③6,092人

## 質問項目

①②

○本年度の中学校第3学年の生徒に対する指導内容や指導方法について、一般選抜までに学習指導要領に示された全ての項目を指導するためにどのような工夫を講じますか。（複数回答可）

夏期休業日の短縮、 冬期休業日の短縮、 行事の精選、 その他

○特色選抜（2月18日）の学力検査問題の出題範囲についてご意見をお答えください。

・従来通り、・一部削減

(②のみ) 一部削減とお答えいただいた場合、該当する教科をお答えください。（複数回答可）

国語  数学  英語

○一般選抜（3月11日）の学力検査問題の出題範囲についてご意見をお答えください。

・従来通り、・一部削減

(②のみ) 一部削減とお答えいただいた場合、該当する教科をお答えください。（複数回答可）

国語  社会  数学  理科  英語

○第2波が起きることで再度臨時休業になったときに、児童生徒の学習保障のためにオンライン教育を実施することが考えられますが、どのような課題がありますか。（複数回答可）

児童生徒の各家庭で使用できる端末（学校からの貸与を含む。）

児童生徒の各家庭のインターネット環境

教職員のスキル（G Suite for Education の活用など）

各校でオンライン教育を推進していく人材の確保

その他

③

○あなたが進学したいと思う県内公立高等学校について

・どのような学校であるかをよく知っている。

・どのような学校であるかはあまり知らない。

・進学したいと思う学校はまだ決まっていない。

○中学1年生のときに配布された「進路の手引」（県教育委員会作成）について

・活用している。

・活用していない。

○学校再開後の学習活動や部活動について、不安を感じていますか。今の気持ちでお答えください。

・不安を感じている。

○前問で「不安を感じている。」と答えていただいたことについて、今のあなたの気持ちに近いものを選んでください。「特に不安は感じていない。」と答えた方は答える必要はありません。（複数回答可）

卒業までに中学3年生で学習する内容を全て終了するために、授業の進度が速くなるのではないかと不安である。

公立の高校入試までに何をどれだけ覚えたらよいのかわからないので不安である。

学校の授業で、学習すべき内容を終えるのが、公立の高校入試の直前になるのではないかと不安である。

部活動等の大会が中止となったことで、自らの進路選択に不安がある。

その他

○学力検査問題の出題範囲を中学校3年間で学習する内容としたときに、特色選抜（2月18日）で、特に不安を感じる教科はどれですか。（複数回答可）

国語  数学  英語

○学力検査問題の出題範囲を中学校3年間で学習する内容としたときに、一般選抜（3月11日）で、特に不安を感じる教科はどれですか。（複数回答可）

国語  社会  数学  理科  英語

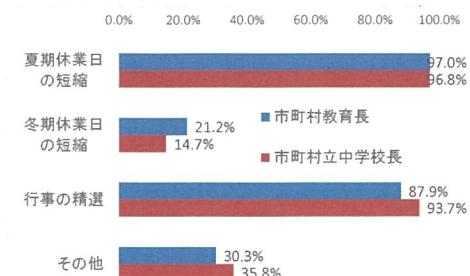
**令和3年度奈良県公立高等学校入学者選抜学力検査問題の出題範囲に関する  
アンケート結果（速報①）－教育長、中学校長－**

教育長 33人

中学校長 95人

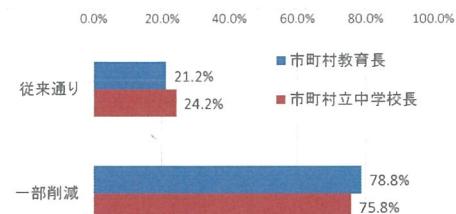
本年度の中学校第3学年の生徒に対する指導内容や指導方法について、一般選抜までに学習指導要領に示された全ての項目を指導するためにどのような工夫を講じますか。（複数回答可）

	市町村教育長	市町村立中学校長	市町村教育長	市町村立中学校長
夏期休業日の短縮	32	92	97.0%	96.8%
冬期休業日の短縮	7	14	21.2%	14.7%
行事の精選	29	89	87.9%	93.7%
その他	10	34	30.3%	35.8%



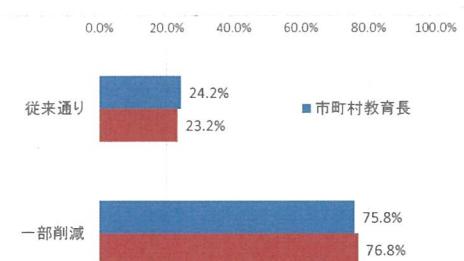
特色選抜（2月18日）の学力検査問題の出題範囲についてご意見をお答えください。

	市町村教育長	市町村立中学校長	市町村教育長	市町村立中学校長
従来通り	7	23	21.2%	24.2%
一部削減	26	72	78.8%	75.8%



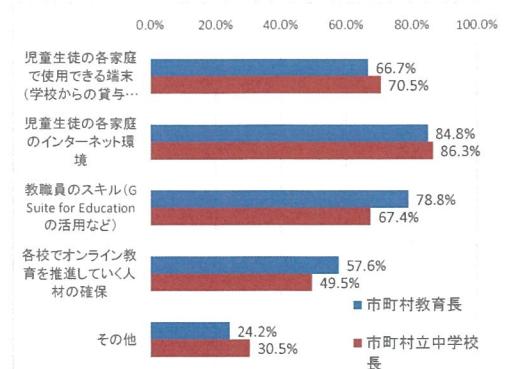
一般選抜（3月11日）の学力検査問題の出題範囲についてご意見をお答えください。

	市町村教育長	市町村立中学校長	市町村教育長	市町村立中学校長
従来通り	8	22	24.2%	23.2%
一部削減	25	73	75.8%	76.8%



第2波が起きたことで再度臨時休業になったときに、児童生徒の学習保障のためにオンライン教育を実施することが考えられますが、どのような課題がありますか。（複数回答可）

	市町村教育長	市町村立中学校長	市町村教育長	市町村立中学校長
児童生徒の各家庭で使用できる端末（学校からの貸与を含む。）	22	67	66.7%	70.5%
児童生徒の各家庭のインターネット環境	28	82	84.8%	86.3%
教職員のスキル（G Suite for Education の活用など）	26	64	78.8%	67.4%
各校でオンライン教育を推進していく人材の確保	19	47	57.6%	49.5%
その他	8	29	24.2%	30.5%

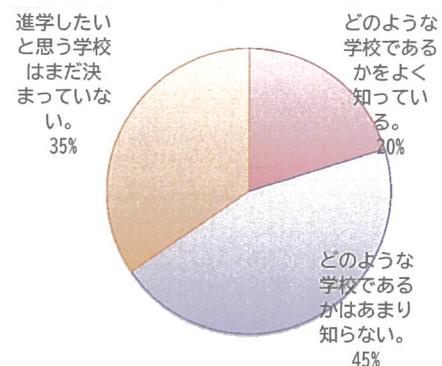


令和3年度奈良県公立高等学校入学者選抜学力検査問題の出題範囲に関する  
アンケート結果（速報②）－中学3年生－

中学3年生 6,092人

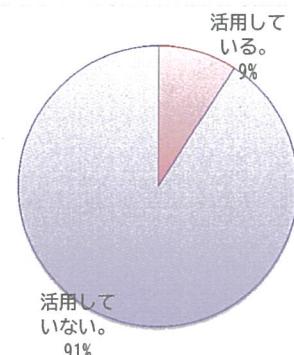
あなたが進学したいと思う県内公立高等学校について

	人数	%
どのような学校であるかをよく知っている。	1,231	20.2%
どのような学校であるかはあまり知らない。	2,757	45.3%
進学したいと思う学校はまだ決まっていない。	2,104	34.5%



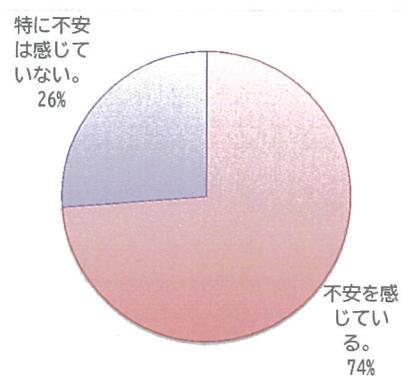
中学1年生のときに配布された「進路の手引」（県教育委員会作成）について

	人数	%
活用している。	554	9.1%
活用していない。	5,538	90.9%



学校再開後の学習活動や部活動について、不安を感じていますか。今の気持ちでお答えください。

	人数	%
不安を感じている。	4,495	73.8%
特に不安を感じていない。	1,597	26.2%

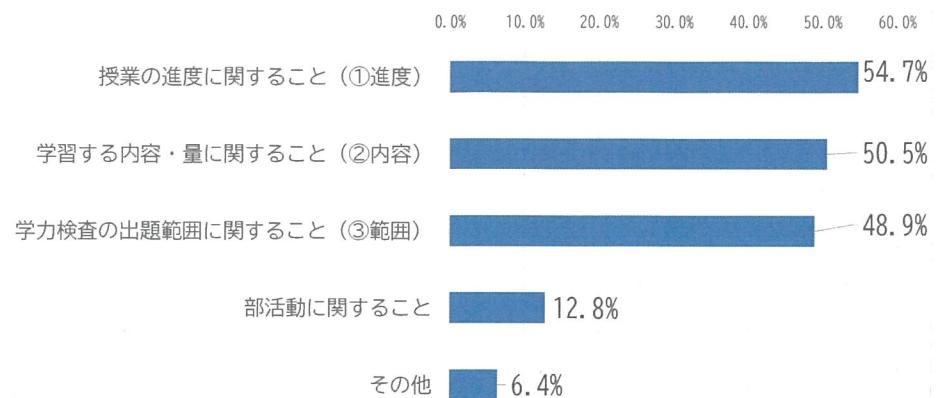


令和3年度奈良県公立高等学校入学者選抜学力検査問題の出題範囲に関する  
アンケート結果（速報③）－中学3年生－

中学3年生 6,092人

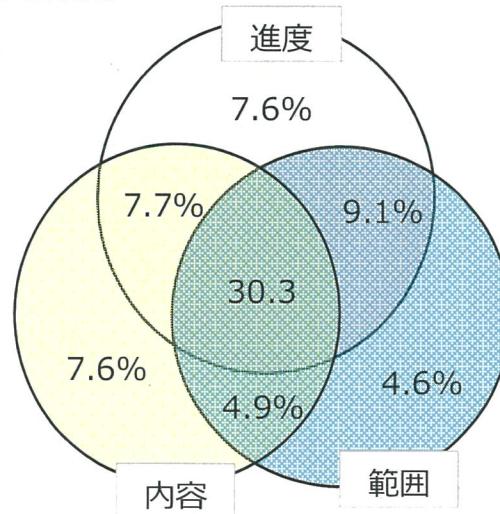
「不安を感じている。」と答えていただいたことについて、今のあなたの気持ちに近いものを選んでください。（複数回答可）

	人数	%
授業の進度に関すること（①進度）	3,332	54.7%
学習する内容・量に関すること（②内容）	3,078	50.5%
学力検査の出題範囲に関すること（③範囲）	2,979	48.9%
部活動に関すること	778	12.8%
その他	392	6.4%



学習に関する不安の状況（前問①進度、②内容、③範囲の回答状況）

	人数	%
①進度、②内容、③範囲すべて	1,848	30.3%
①進度及び②内容	471	7.7%
①進度及び③範囲	553	9.1%
②内容及び③範囲	297	4.9%
①進度のみ	460	7.6%
②内容のみ	462	7.6%
③範囲のみ	281	4.6%
どちらもなし	1,720	28.2%

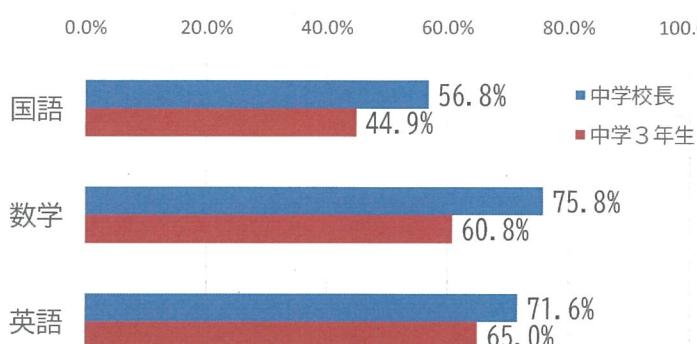


令和3年度奈良県公立高等学校入学者選抜学力検査問題の出題範囲に関する  
アンケート結果（速報④）－中学校長、中学3年生－

中学校長 95人 中学3年生 6,092人

【特色選抜】 (中学校長) 出題範囲を一部削減する教科  
(中学3年生) 特に不安を感じる教科

	中学校長	中学3年生	中学校長	中学3年生
国語	54	2735	56.8%	44.9%
数学	72	3701	75.8%	60.8%
英語	68	3957	71.6%	65.0%



【一般選抜】 (中学校長) 出題範囲を一部削減する教科  
(中学3年生) 特に不安を感じる教科

	中学校長	中学3年生	中学校長	中学3年生
国語	52	2890	54.7%	47.4%
社会	69	3206	72.6%	52.6%
数学	66	3881	69.5%	63.7%
理科	68	3534	71.6%	58.0%
英語	65	4089	68.4%	67.1%

